



TOKAI RIKA Integrated Report 2024



CONTENTS

- 01 パーパス／ビジョン／バリュー
- 03 トップメッセージ

東海理化の価値創造

- 11 価値創造プロセス
- 13 At a glance
- 15 社会課題解決の歩み
- 17 価値創造を支える6つの資本
- 19 ビジネスモデル
- 21 マテリアリティ

長期成長ストーリー

- 23 東海理化の成長戦略
- 31 特集1:BAMBOO+®が切り開く未来
- 33 収益改革本部長メッセージ
- 37 特集2:人的資本経営

戦略の進捗と成果

- 43 サステナビリティの強化(環境)
基本的な考え・戦略／
カーボンニュートラル／
サーキュラーエコノミー／
ネイチャーポジティブ
- 49 サステナビリティの強化(社会)
人権の尊重／
ダイバーシティ&インクルージョン／
人財育成／
顧客の安全・品質方針／
サプライチェーン

ガバナンス

- 55 社外取締役ダイアログ
- 59 コーポレート・ガバナンス／
コンプライアンス／
リスク管理／役員一覧／
ステークホルダーエンゲージメント／
コーポレートデータ

データ

- 71 財務・非財務ハイライト
- 73 11年間の連結財務サマリー

編集方針

当社は統合報告書としての「東海理化レポート」を2017年より発行しています。今回は「東海理化統合レポート」と改名し、新たに定めたパーパス・ビジョンを軸とした価値創造ストーリーを主軸とし、何をめざすのか、どのように価値創造して持続的成長を達成するかを示し、サステナビリティ推進の詳細はサステナビリティサイトで補完しています。

対象範囲

株式会社東海理化および東海理化グループの取り組みを報告しています。

対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日

※ 活動の理解を深めるものとして、一部2024年4月以降の活動や計画も記載しています。
また、記載された関係者の所属・役職名は活動当時のものです。

発行時期

2024年11月(前回発行:2023年9月、次回発行:2025年9月予定、年1回発行)

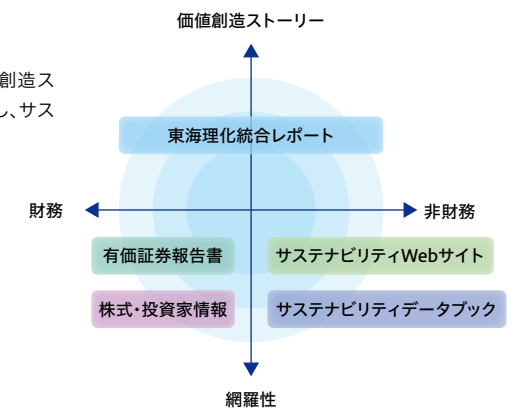
参考ガイドライン

- ISO26000 (ISO)
- 国際統合報告フレームワーク(IIRC)
- GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)
- 価値協創ガイダンス2.0(経済産業省)
- 環境報告ガイドライン2018年版(環境省)

本レポートに掲載しているデータについては、最新のデータ(2023年度末時点)に見直しています。(過去の報告書に掲載したデータとは異なる場合があります。)

【将来の見通しに関する注意点】

本レポートには、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しが含まれており、これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。環境の変化によって実際の結果とは異なる場合があります、実際の業績が当社の見込みとは異なる可能性があることをご承知おきください。



外部評価

ESGの評価



FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



S&P/JPX
カーボン
エフィエント
指数

その他認定

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

